



SOMPO

安心・安全・健康のテーマパーク

NEWS RELEASE

株式会社プライムアシスタンス

2021年11月24日

株式会社プライムアシスタンス

株式会社プライムアシスタンス（代表取締役社長執行役員：大木 雅人、以下「当社」）は、令和3年11月19日（金）に、世田谷区と「世田谷区における支援が必要と思われる高齢者に係る情報の提供に関する協定」を締結しました。

1. 背景

当社は、経営理念である「最上級のサービスで、世の中のあらゆるお困りごとをアシストします」を具現化する事業として21年度より生活支援サービス（実店舗を持ち、地域のお困りごとを解決する事業）を展開しています。

このたび、当社が店舗を展開している世田谷区と地域包括ケアシステム構築に向けた連携を図り、事業活動において地域の高齢者を見守る役割を担う会社として同協定の締結に至りました。

2. 協定について

（1）協定名

世田谷区における支援が必要と思われる高齢者に係る情報の提供に関する協定

（2）目的

支援が必要な高齢者や地域の中で社会的孤立のおそれのある高齢者を早期に把握し適切な対応を図るため。

（3）協定の内容

事業者が発見した高齢者の異変（配達時に応答がなく郵便受けがいっぱいになっている、顧客が何度も同じことを確認する、路上で同じ場所を行き来している場合など。）をあんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）に通報し、通報を受けた区では、あんしんすこやかセンター、各総合支所保健福祉課・生活支援課等が連携して対象者の状況確認、訪問などを行い、必要な支援を行う。

3. 今後

当社は、地域に密着した生活支援サービスの特長を活かし、世田谷区と相互に連携して高齢者の見守り強化を図るとともに、地域の「お困りごと」を解決する生活支援サービスのより一層の拡充を図ってまいります。



当社では、本業として社会課題に向き合い、「最上級のサービス」で世の中のあらゆるお困りごとをアシストすることにより、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を目指しています。

主に貢献できるSDGsの目標

